

キャラクター名
 萩原 猪折 (ハギワラ・イオリ)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	男	性別	17
覚醒	素体	衝動	吸血	初期侵食率	38 %	
出自	天涯孤独	経験	心の壁	邂逅	未知の関係	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	4	1	0	2		7	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	0	0	0	1		1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	3	1	調達	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
レイジングブレイド ↑ネームド	白兵	7r+9	8	18		攻撃力+2D10 (1回/シーン)、【行動値】-4
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 要人への貸し ↑ストーン	
欠片のネックレス (思い出の一品)	
強化素材	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
賢者の石	P	N		
秘密兵器	P	N		
UGN紫藤支部(YE)	P 傾倒	N 不快感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
クイックダッシュ	1	4	セット	至近	自身	自動	-	
効果:	戦闘移動、[LV]回/シナリオ							
フィジカルエンハンス	1	3	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-1(下限9)、[LV]回/シナリオ							
復讐の刃	2	6	オート	至近	単体	対決	-	
効果:	リアクション放棄で攻撃、C値-[LV](下限7)							
血染めの獣	1	4	オート	至近	自身	自動	120	
効果:	HPダメージ後シーン間白兵攻撃力+10 (3回/重複)、[LV]回/シナリオ							
獣の直感	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	環境の変化を読み取る							
死の眼光	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果:	相手を威圧し命令を行う							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

『駒』の一つとして教育されてきた少年。
 任務を与えられれば、それに疑問も覚えず口答えもせずこなしてきた。その中で死ぬ仲間も化物となる仲間も見えてきたため、それが普通のオーヴァードの結末であると当然のごとく思っている。
 そうしてひとつの立派な兵器となった彼は、いつしか皮肉も込めて『秘密兵器』と呼ばれるようになっていた。
 コードネームも同様に皮肉から来ており、刀のような美しさと不気味さ、機嫌を損ねれば報復を食らう、などと言ったことから“達斬(辻斬り)”と呼ばれるようになったと言われる。

最低限レネゲイドの取り扱い訓練は受けているのだが、能力を組み合わせることは不得手。戦闘スタイルは手数や小手先で攻めるのではなく、一撃で仕留めるスタイル。
 自身の意思というものが薄く、他者に対する関心も薄い。自分たちが使い捨てられる道具に過ぎないと思っていることや、他者に同情することが弱さとなる環境で育ったことが原因であり、命令に対して疑問を持つことも口答えすることも無い。口癖は「どうでもいい」。
 ただし所持しているネックレスは別。大切に扱っているようで、嫌に手入れがなされている。しかし何故大切にしているのかと聞かれようとも、誰にもそれを話したことはない。

戦闘スタイルは手数や小手先で攻めるというのではなく、一撃で仕留めるスタイル。
 野生的勘が鋭く、その本能のままに生きていることが多い。あえて言うのであれば文明人らしさに欠けており、大雑把。モルフェウスシンドローム特有の『創造』の能力も、『声を聴く』能力も著しく欠如している。
 また過酷な能力訓練の影響か、色の認識ができない。彼の目に映る世界は常に白黒であり、色を持たない。いつそうなったかは彼自身興味がないため時期は不明であるが、一般的なものの色を認知しているため見えていた時期はある様子。また、耳もあまりよくないのか名前を呼ばれても反応しないことがある。

しかし約1年前に紫藤支部に赴任してからは、今まで施設や他支部で学んだ考えが覆されることの方が多かった。非オーヴァードと同じような生活を指示され、何の意味があり何の役に立つのかと疑問を抱きつつも、学校へ通うようになる。